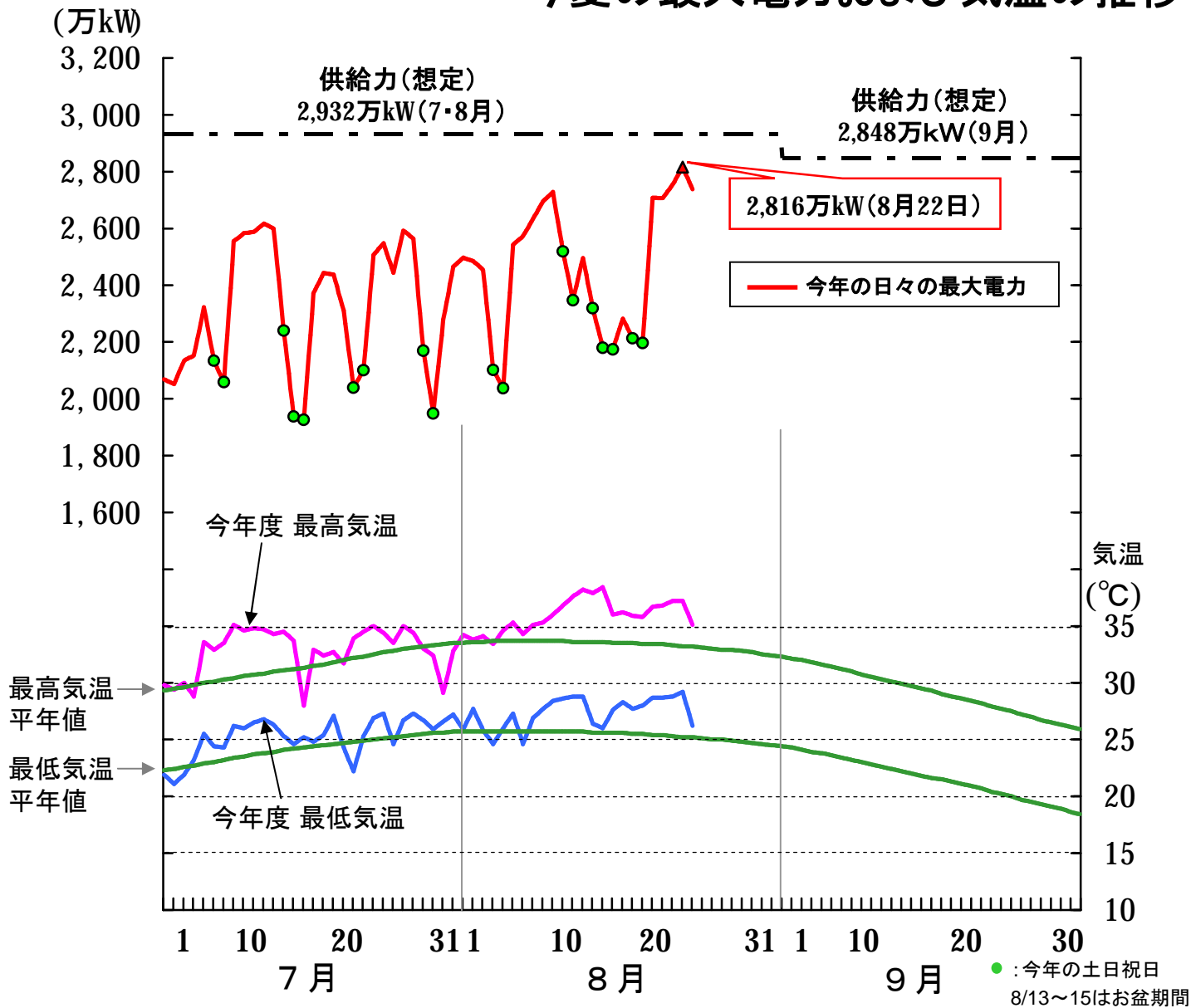


今夏の電力需給状況について

平成25年8月29日
関西電力株式会社

今夏の最大電力および気温の推移



◎気温※¹ (大阪) (°C)

H25年7月		平年差
平均	28.5	+1.1
最高	32.9	+1.3
最低	25.3	+1.0

H25年8月上旬※ ²		平年差
平均	30.2	+1.1
最高	34.9	+1.1
最低	26.8	+1.1

H25年8月中旬※ ²		平年差
平均	31.5	+2.5
最高	37.0	+3.4
最低	27.9	+2.2

H25年8月下旬※ ²		平年差
平均	31.4	+2.8
最高	36.5	+3.3
最低	28.1	+2.9

◎猛暑日(最高気温35°C以上) (日)

7月	8月上旬※ ²	8月中旬※ ²	8月下旬※ ²	計
3	5	10	3	21

◎熱帯夜(最低気温25°C以上) (日)

7月	8月上旬※ ²	8月中旬※ ²	8月下旬※ ²	計
20	8	10	3	41

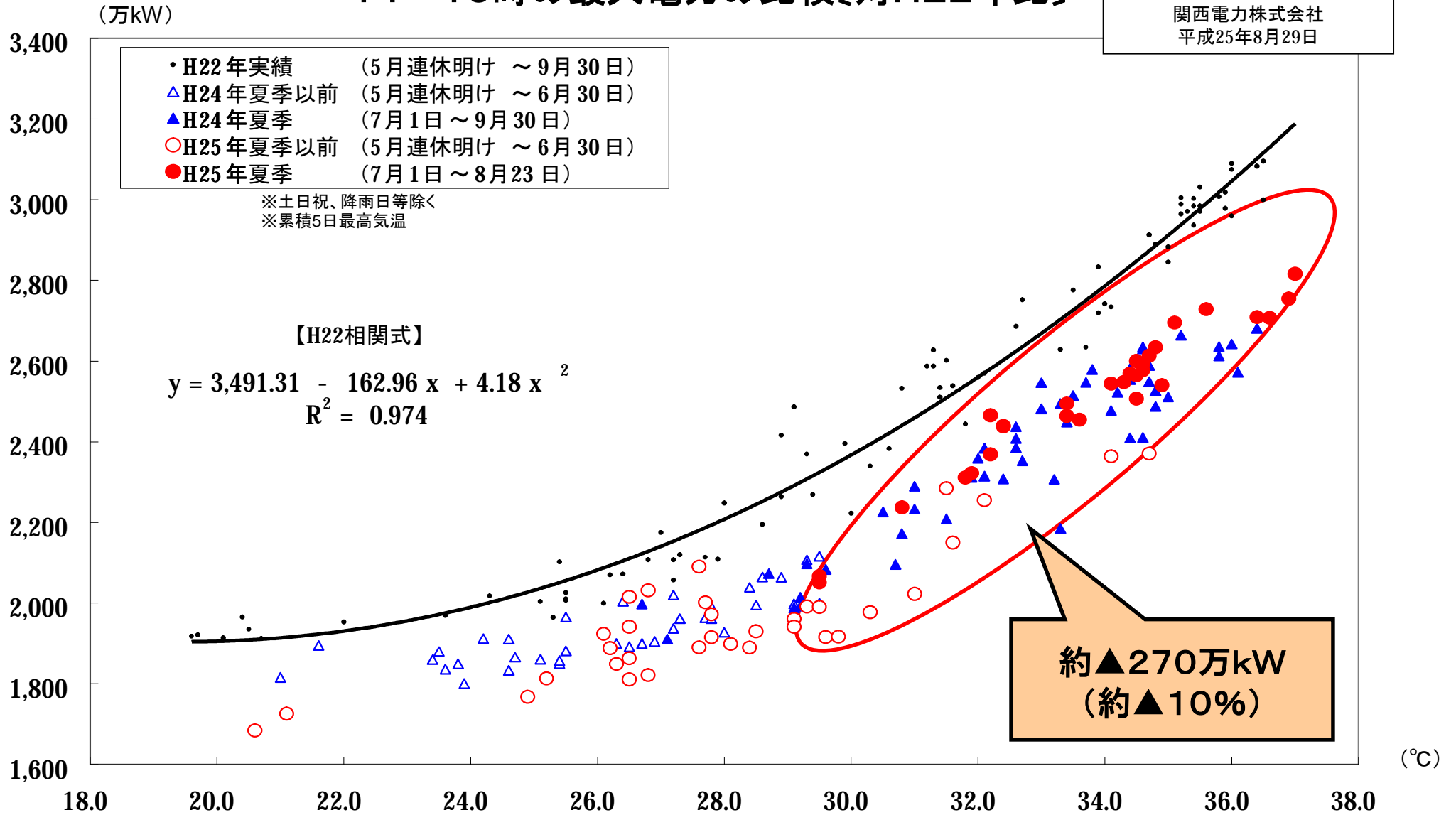
※¹: 気温は全て期間の平均値
※²: 上旬: 8/1~10、中旬: 8/11~20、
下旬: 8/21~23の値

○今夏のこれまでの最大電力発生日は8月22日(木)の2,816万kWです。

<参考> 姫路第二発電所1号機(48.65万kW)の営業運転開始時期を当初予定より約1ヶ月前倒し、8月27日より開始しています。

14～15時の最大電力の比較〔対H22年比〕

関西広域連合委員会
エネルギー検討会ご提出資料
関西電力株式会社
平成25年8月29日



○7/1から8/23までの実績では、H22年と比べて、平均で約270万kW(約10%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

平成24年と今夏の節電の比較〔対H22年比〕

関西広域連合委員会
エネルギー検討会ご提出資料
関西電力株式会社
平成25年8月29日

	H25年 夏(今夏) [8/23時点]	H24年 夏 [節電期間:7/2~9/7]
節電期間	ご無理のない範囲での節電 <参考:政府の節電要請内容および期間・時間> 7月1日~9月30日までの平日 (8月13日~8月15日を除く) 9時~20時	7月2日~9月7日 (8月13日~8月15日を除く)
時間帯		平日 9時~20時
要請 %		15%以上 (~7月9日) 10%以上 (7月10日~)

【実績関係(業種別)】

		減少量	減少率	減少量	減少率
節電効果(全体)		約270万kW	約 10 %	約300万kW	約 11 %
(内訳)	家庭用	約 60万kW	約 10 %	約 55万kW	約 9 %
	業務用	約 130万kW	約 11 %	約125万kW	約 11 %
	産業用	約 80万kW	約 8 %	約120万kW	約 12 %

○7/1から8/23までは、H22年と比べて、家庭用:約60万kW(約10%)、業務用:約130万kW(約11%)、産業用:約80万kW(約8%)減少しています。